

● 本機の家内ネットワーク機能に対応したテレビとの接続

本機に録画した番組などを、本機能に対応したテレビで離れた場所からでも視聴することができます。接続後は、本機の「ホームサーバー設定」P.214で「ホームサーバー機能」を「入」に設定してください。「ホームサーバー機能」を「入」に設定すると、「高速起動設定」P.227が自動的に「入」に設定されます。

「入」では内部の制御部が通電状態になるため、「切」のときと比較して、待機時消費電力(リモコンまたは本体の電源ボタンで電源「切」にしたときの消費電力)が増えます。

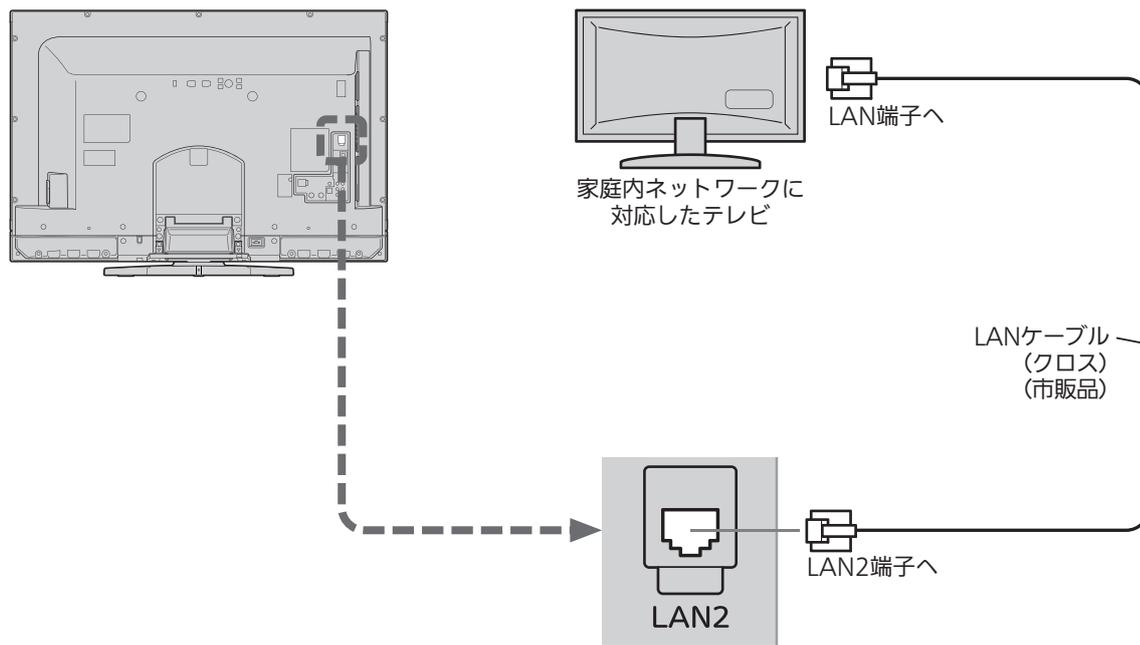
お知らせ

- 本機の「LAN2端子」のみ対応しています。
- 家庭内ネットワーク機能に対応したテレビとは、DLNA※1の定める映像と音声を通信用のガイドラインに対応したデジタルメディアプレーヤーと呼ばれる機器です。
- 録画回数制限のある番組を視聴するためには、接続したテレビがDTCP-IP※2規格に対応している必要があります。

※1 DLNA(Digital Living Network Alliance)：家庭内ネットワーク上で機器間の相互接続を実現するための標準化活動を推進する業界団体です。

※2 DTCP-IP(Digital Transmission Content Protection over Internet Protocol)：ネットワーク上で著作権保護されたデータを伝送するための規格です。

直接接続する場合

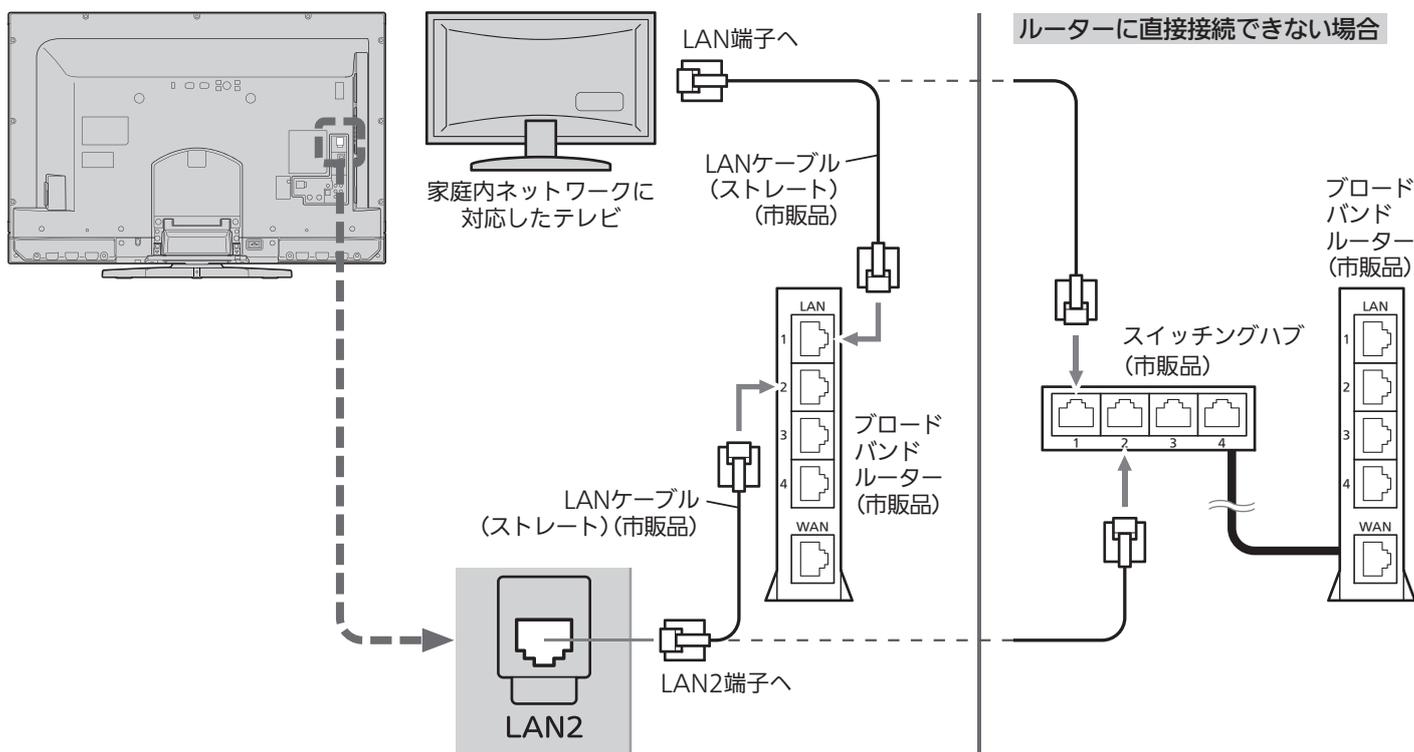


🗣️ お願い!

- LANケーブルは、カテゴリ5以上のものをご使用ください。
- 家庭内ネットワーク機能に対応したテレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

ブロードバンドルーター経由で接続する場合

本機で「アクトビラ」「TSUTAYA TV」などの動画配信サービスや、「スカパー！HD録画」も一緒に利用する場合の接続例です。



お願い

- ネットワークへの接続方法などにつきましては、プロバイダや回線事業者へご確認ください。
- LAN接続を無線化される場合は、環境により映像や音声が乱れたり、とぎれたりすることがありますのでご注意ください。無線化についてはご使用になる機器のメーカー等、専門知識のあるところへご相談ください。